

# やまと

広報

3月号

2017 No.250

## もくじ

- 02-05 特集：やまとタンカン
- 06-07 村の話題：まほろば大和ウォーキング大会
- 08-10 村の話題：あまみつけ。の目開催、ほか
- 11 連載：ワンダー奄美（地域おこし協力隊通信）
- 12 連載：どうくさむんがたり（大和診療所だより）
- 13-14 お知らせ
- 15 島の宝、ほか
- 16 連載：ナツイカシャぶおとぐらぶ

# もう食べた？ タンカンソフトクリーム デビュー！



- タンカンソフト……………350円 (カップ 200円)
- タンカンバナラミックス…300円 (カップ 200円)
- すももソフト……………350円 (カップ 200円)
- すももバナラミックス…300円 (カップ 200円)
- バナラソフト……………250円 (カップ 150円)

Facebookで  
ソフトクリームの販売情報やその日店頭  
に並んでいる野菜などを発信しています。  
ぜひフォローを♪

**大和まほろば館**  
営業時間 午前8時～午後5時  
電話 0997 (57) 2980  
※ソフトクリーム販売は4時45分ま  
で。水曜日は機械洗浄のため午前中  
は販売していません。

## 2年ぶりに島外出荷 おいしいやまとタンカン できました

果樹の村・大和村が誇るタンカンのシーズンがやってき  
ました。タンカンは、ポンカンとネーブルオレンジの交配種  
の亜熱帯性の柑橘類で、屋久島から沖縄までの南西諸島で栽培  
されています。奄美大島は、タンカンの好む夏期多湿の温暖  
な気候で、質の良いタンカンが生産されます。大和村では  
100トン以上が生産されており、平均糖度が11・5度と高  
め。昨年は、ミカンコミバエ問題で島外出荷ができなかった  
ため、2年ぶりの島外出荷となりました。

さて、この春から販売が開始されたタンカンの加工品を  
紹介します。大和まほろば館で一昨年から販売されている大  
和村オリジナルの「すももソフトクリーム」は、看板商品と  
して定着しています。この度、ご当地ソフトクリームの第2  
弾としてタンカン味のソフトクリームが発売されました。こ  
れによりタンカンの旬の時期だけでなく年間を通して広く皆  
様に大和村の味を楽しんでいただけるようになりました。

「タンカンらしい酸味と風味、ソフトクリームらしいまろ  
かさをうまく調和させるのに苦労した」と語るのは産業振興  
課の担当者です。原料には、生活研究グループがこのソフト  
クリームのために濃度を調整したタンカンジュースが使われ  
ています。原料の微調整と試作を重ね、ついに完成したタン  
カンソフトクリームは、クリーミーなのにフレッシュ！と  
ても美味しいソフトクリームができました。

3月14日、記念セレモニーが行われ、伊集院村長と泉副村  
長がくす玉を割って、販売開始を祝いました。この日は、来  
場者に無料で新商品がふるまわれました。発売後の3連休に  
は、300名近くのお客様にタンカンソフトクリームを買い  
求めいただきました。新しい大和村の味をどうぞよろしくお  
願いします。

# パンだけじゃないんです！

食べかたいろいろ

## タンカンマーマレード

ヨーグルトにかけて朝食に

紅茶に入れてほっと一息

ミキと混ぜても◎

ゼリーやケーキなどのデザートは  
もちろん、肉料理にも合うんです！

お肉がふっくら柔らかかに♪

オレンジを使うレシピならタンカンでも応用可能！

インターネットで検索してみてくださいね♪

Q マーマレード 鶏肉 …などなど



マーマレード作りの様子

### たんかんマーマレードの作り方

1. たんかんは丁寧に水洗いして、皮を薄く千切りにする。
2. 千切りにした皮を2回ゆでこぼし、水気を切っておく。
3. 果実は、白い筋と種を取って小さく刻み、ミキサーをかけてジュースにする。
4. 皮とジュースの全体の重さを量り、その重さの4～5割の島ざらめを味をみながら加え、約1時間煮詰める。  
お好みの固さになったらできあがり！

大豊作の今年は、「もうタンカンは食べあきた！」「たんかんが余って困っている」という方も多いでしょう。そんなときは大量消費ができて保存がきくマーマレードを作ってみてはいかがでしょうか？生活研究グループが手がけるたんかんマーマレードは、タンカンの果肉のジュースに、皮の爽やかな酸味がマッチした人気の商品。役場にも島外から問合せの電話がくることもあるほど！このマーマレードの作り方を教える体験プログラムが2月20日にあまみシマ博覧会の一環として行われ、村外から十数名の女性が集まりました。参加者の一人は、「自宅でマーマレード作ってみるが、思うようにできあがらない。コツを教わったので家で再チャレンジしたい」と言っていました。皆さんもチャレンジしてみませんか。

## 地域を結ぶ

## タンカンまつり



2月18日 やまプロムナード古民具骨董市(大和駅前)



3月9日 ハッピーロード大山商店街(板橋区)

提供 南海日日新聞社

2月25日、大和村防災センターにてタンカン祭りが開催され、詰め放題のブースや重量当てゲームのコーナーなどで賑わいをみせました。ザルに入ったタンカンの数や重さを当てるゲームでは、ピタリ賞のタンカン加工品セットを獲得した子ども達もあり、笑顔があふれていました。

交流自治体である神奈川県大和市、東京都板橋区でもタンカンまつりとPRイベントを実施し、伊集院村長によるトップセールスが行われました。大和市での開催は7回目で、「大和村のタンカン」が広く知られるようになり、年々、多くの人々が詰めかけるイベントとなっています。「大和村のタンカン」を楽しみに待っていてくれる人たちがいる。タンカンが結ぶ地域間交流が着実に進んでいるようです。



# 第15回 まほろば大和 ウォーキング大会



第15回まほろば大和ウォーキング大会が1月29日、奄美フォレストポリスにて開催されました。雨が断続的に降るあいにくの天気の中、過去最高の参加人数となる871名の方々に参加。同大会は、大和村教育委員会によって開催され、4km、6km、8kmのコースがあり、水辺の広場付近では見頃を迎えたヒカンザクラを眺めながら歩くことができます。今年は、サクラの下に色とりどりの傘も満開となりました。

奄美市から家族で参加した平美和さんは、「昨年参加した母から勧められて参加した。雨だったけど、たくさんサクラが咲いていて、きれい。参加してよかった」との感想を聞かせてくれました。

大人気の福元産のだいこんや村内で作られた野菜、魚果物やお菓子などが並ぶ販売コーナーは、絶えず人が訪れ、大和村産の新鮮な作物は、来場者に喜ばれていました。

全員がゴールした後に開催される恒例のお楽しみ抽選会では、航空券や伊勢エビなど、豪華な景品があたるとあって、当選番号が発表されるたびに歓声があがり大盛り上がり。毎年来場者数の記録を更新し続けている本イベント。来年もたくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

## ご来場ありげさまりよーた

地域の魅力を発信



大和村なんてい「あまみつけ。の日」が2月25日、大和村防災センターにて開催され、村内外からおよそ400人が来場しました。奄美大島の観光情報を発信するウェブサイト「あまみつけ」をPRするトーク&ライブイベントで、島内5市町村でそれぞれ開催。司会を務めたあまみF.Mの渡陽子さんによる参加者へのインタビュでは笑い声があふれていました。「あまみつけ」のオリジナルムービーの放映や村民による島唄などのステージの後は、ゲストの中孝介さんが登場。中さんの「地上で、もつとも優しい歌声」に、会場は酔いしれました。同日開催された「あまみワイルドライフセミナー」（奄美野生生物保護センター主催）では、写真家の浜田太さんが30年にわたるアマミノクロウサギ観察の成果を報告。子育ての貴重な映像や鳴き声などを公開。「奄美の自然は地球規模のアイデンティティーになる」と評し、環境保護対策の必要性を呼びかけました。

## みんなで守ろう文化財

第63回文化財防火デーの1月26日、県指定文化財である大和浜の群倉で防災訓練が行われました。大和村教育委員会が企画し、大和消防分駐所の協力のもと実施されました。電線の漏電により飛火で高倉の一部が出火、風にあおられ山への延焼の危険があるとの想定で、119番通報から消火までの一連の動きを訓練。1月26日は、法隆寺金堂が焼損した日（昭和24年）にあたることから、貴重な文化財を守る教訓にしようとして文化財防火デーに制定され、この日に合わせて全国で訓練が行われています。文化財はどれも唯一無二の宝物です。日頃から火災予防にご協力ください。



## 酉年うまれ祝う

1月25日、特別養護老人ホーム大和の園で年の祝いが行われました。年の祝いは、その年の干支にあたる13歳以上の人が対象となる奄美や沖縄などで行われる厄はずしの祝いだと言われています。特に大人への一歩を踏み出す節目の13歳を盛大に祝う風習があります。大和の園では、今年96歳になる長田須賀さん、小田ユキさん、泉キミさん（短期利用者）、と84歳になる大山安二さんの4名が該当し、盛大にお祝いが行われました。伝統のお祝い料理の三献を召し上がりながら、祝唄、祝舞、職員による趣向を凝らした余興などを楽しめました。



## 笑顔かがやく暮らし

2月6日から2泊3日で鹿児島国際大学の社会福祉学科の3年生14人が授業の一環として大和村を訪れ実地研修を行いました。地域支え合い活動の先進地ともいえる大和村で地域福祉の実情を学ぶ目的です。昨年に引き続き2回目となる今回は、中学生や、大和の園でお年寄り、津名久集落で住民との交流会を行いました。引率の岩崎房子准教授は「住民主体の取り組みのため、支援される人のことをよく理解し、相手にあったサポートを提供することができている」と評価。訪れた学生らは口々に「笑顔が輝いている」「お年寄りが安心して暮らしている」と大和村の印象を語ってくれました。



## 居心地のいい地域とは？

国直で地域おこしを考える



国直公民館にて「居心地のいい地域の作り方」と題したフォーラムが2月23日に行われました。国直で体験型観光を進めるNPO法人TAMASUと南薩観光株式会社主催。TAMASU代表の中村修さん、NPO法人頼娃おこそ会の加藤潤さん、甕島で島おこし事業を行う東シナ海のちいさな島ブランド（株）代表の山下賢太さんが、取り組みを紹介しました。およそ50名が参加し、話に聞き入っていました。中村さんは、「観光は手段。地域を活性化し、いつまでも住み続けたい地域、子どもが将来戻ってきたいと思える地域を作ることが目的だ」と熱を込めて語りました。加藤さんは、従来とは違ったものにスポットを当てたところ、意外なほどウケた事例を報告。新しいものを受け入れる寛容性が大切だと話していました。通信販売を行う山下さんは、ウェブサイトを使って、何気ない甕島の暮らしをユーモラスに伝え、ファンになってもらい、島で作られている商品を買ってもらおう工夫しているとのこと。アドバイザーをつとめた東川隆太郎さん（NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会）は、「居心地のいいところに人は集まってくる。これからももしろい取り組みを続けて欲しい」と話しました。

暮らしをユーモラスに伝え、ファンになってもらい、島で作られている商品を買ってもらおう工夫しているとのこと。アドバイザーをつとめた東川隆太郎さん（NPO法人まちづくり地域フォーラム・かごしま探検の会）は、「居心地のいいところに人は集まってくる。これからももしろい取り組みを続けて欲しい」と話しました。

## 農業を手伝いに来村

2月9日、NPO法人奄美しまおこしプロジェクトが主催した3泊4日の援農ツアーが大和村で開催され、15名がタンカン収穫に従事しました。「退職をしたので農業をしたいけど、生活している関東ではできない。日本各地の農家を手伝いにいっていい」といった援農を目的とした参加者や、「以前奄美大島に遊びに来てタンカンの味を知った。とても美味しかったので、タンカン収穫ツアーに参加した」というタンカンツアーの参加者もみられました。収穫作業後は、大棚集落で八月踊りやなんこ大会などに参加し、住民との交流で盛り上がりました。



## ふるさと納税と、お菓子のやまとやについて

こんにちは、春の花が咲きそろって、寒さも和らいで来ましたね。もうすぐ奄美に来て1年経ちます。なんだかあつという間だった気もするし、もっと住んでいるような気持ちにもなります。

さて、最近注力していることが2つあります。

1つ目は、「ふるさと納税という制度を活用して、村内の事業者の収入を増やす」準備をしていることです。ふるさと納税とは、好きな地域を選んで寄附が出来る仕組みです。寄附をすると、税金が控除されたり、寄附金の使い道を指定して地域を応援できたり、さらには寄附した地域からお礼の品として美味しいお肉やお魚などがもらえることがあります。2015年度の自治体納税額第1位である宮崎県都城市は、焼酎や宮崎牛を売りにして納税額が42億円強！鹿児島県では大崎町が全国第4位でマンゴーや黒豚を売りに27億円以上もあります。大和村でそんな高額を目指すのは規模的に難しいですが、現在あるものや、ちょっと頑張れば提供できるものを利用して、村の資金や事業者さんたちの収入を増やしていけたらと思っています。

そこで、日本で一番大きなふるさと納税申し込みサイトである「ふるさとチョイス」に、大和村もこの6月から情報をアップします。現在、出品者を募集中！個数やシーズンなどの制限もできるので、興味のある方はお気軽にご相談くださいね。

次に、「大和村の農作物でお菓子を作り販売する」です。お菓子を作るのは、村在住者を中心にお菓子作りが好きなメンバー7人で、屋号を「やまとや」としました。最近、防災センターであった「あまみつけ。の日」や、「まほろば大和ウォーキング大会」などで目にされた方もいらっしゃるかもしれません。

大和村の自然の恵みを利用し、添加物の少ない健康的なお菓子を作り、第2・第4の週末にまほろば館で買えるようにしています。お菓子を作るという目的があると、作物をどうやって美味しいお菓子にしようかと考えるようになります。今後は作って欲しいものを農家さんに提案できたらいいなと思っています。小腹が空いたら、思い出してもらえようなお菓子屋を目指しています。

最近、近所でヨガをしたり、土に触れたり、やってみたいことを一緒にしてくれる仲間がいたり、理想の生活を過ごしていると思っています。自分の環境を良くしていくことが、地域づくりの第一歩なのだと思えました。

### ご協力のお願い

村営住宅に利用可能な空家調査を開始します。聞き取りのご協力、情報提供をよろしくお願いいたします。



大和小学校で初めて黒糖作りを体験しました。以前は村内にたくさん製糖工場があったそうで驚きました。



名瀬の末広市場に今里の村田さんが琥丸丸という魚屋さんをオープンしました。ふるさとチョイスにも参加予定。頑張る人を応援したいです。



宮古崎つつじウォークに「お菓子のやまとや」で出店しました。歩き終わったお客さんがたくさんきてくれました。



草刈りついでにヨモギを摘みました。やまとやでは、大和村の豊かな恵みを利用したお菓子を作っていきます。



## 笹を踏み分け ハイキング

つつじウォーク開催



第8回宮古崎つつじウォークが3月12日、同イベント実行委員会やNPO法人TAMASU(代表国直在住の中村修さん)などの共催で行われました。国直公民館からリュウキュウチクの生い茂る宮古崎まで往復5kmの道のりを歩き、タイワンヤマツツジを植樹するイベントです。用意された苗150株を植樹して、快晴のなか清々しい汗を流しながら岬を思い思いに散策しました。ウォーキングの後は、国直公民館で特製のカレーが振舞われたほか、村民や高校生唄者の楠田莉子さんのライブなど、さまざまな催し物がありました。

亜熱帯の森といった印象が強い奄美大島にあって、草原のような景色が広がる宮古崎を目にして、参加者からは「こんなきれいな場所があるなんて知らなかった」といった驚きの声が多く聞かれました。大和中一年生の窪山秀雲(しゅううん)さんは、「きれいな景色に感動した。将来に残していかなくはならないと思う」と話してくれました。

### 自然とふれあう大和っこ

3月4日、第3回大和っこスクールが開催され、村内小中学生16名が参加しました。講師に奄美野生生物保護センターの木元侑菜さん、中山昭二中央公民館長を迎え、湯湾岳周辺の植物や文化についての話を交えながら、湯湾岳登山を行いました。「アマミフユイチゴ」などアマミと名のつく奄美にしか生息しない植物などを珍しそうに観察していました。参加した大野日菜子(ひなこ)さん(3年生)は、「珍しい植物やアマミノクロウサギのフンを見ることができて楽しかった」と笑顔をみせていました。木元さんは、「身近にある自然に関心をもってもらえるよう手助けしたい」と語っていました。



### パワフルな技に圧倒

2月12日に大和村体育館において、「奄美を元気にスランバー！」と題したNPO法人九州プロレスの奄美興業が開催され、村内外のプロレスファン約300人が観戦しました。天候不順のため開催が危ぶまれましたが、無事に開催することができました。

九州プロレスは平成22年の奄美豪雨災害の際には、チャリティー大会を開催するなど、奄美になじみのある団体です。2回目となる大和村大会では、花形レスラーのめんたい☆キッド(写真左)をはじめ、人気のプロレスラーが参戦し、迫力のある技や笑いで会場を沸かせました。



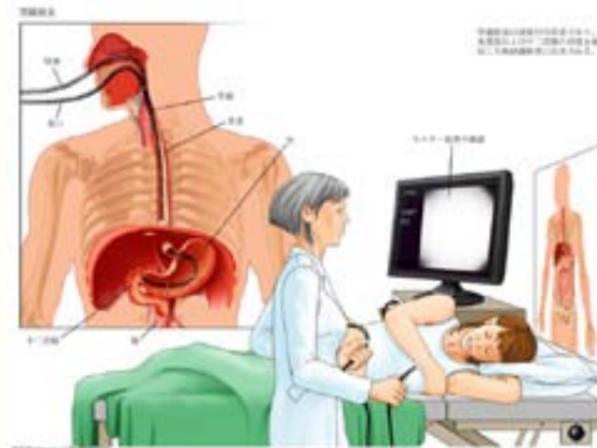


大和診療所だより  
Vol. 11

# どうくさむんがたり

## 胃がん検診について

文/小川信



胃がんは、胃の壁の一番内側にある粘膜に発生するがんで、50歳代から増加し、高齢になるほど高くなっています。胃がんは減少傾向にあり、現在は大腸がん、肺がんに次ぐ第3位となっていますが、新たに胃がんを発症した人は約13万3000人、死亡数は約4万9400人（2015年）であり、未だ対策が重要な疾患です。胃がんの大きな原因とされる「ピロリ菌」の除菌治療が2013年から保険適用となり、推定で年間150万人が除菌治療を受けていることから、今後はさらに胃がんの罹患率が低下していくと予測されています。胃がんは、早期の段階では自覚症状はほとんどありません。胃の不快感、痛み、胸焼けなどが続くことがあります。ほとんどは胃がんに合併して起こる胃炎や胃潰瘍によるものとなっています。がんが進行してくると、食欲不振、体重減少、貧血、疲れやすさなどの症状が現れます。胃の入り口や出口にがんができると胸のつかえ、食後の胃もたれやゲップ、嘔吐などが現れます。がんの部分が出血を起こすと、黒い便が出ることもあります。

診断、治療技術が進歩した現在、がんが胃の内側の粘膜下層までに留まっている状態、いわゆる「早期胃がん」で見れば、治療率は90%を超えるようになりまし。胃の粘膜に発生したがんが粘膜下層に進行するまでは、おおよそ2〜3年かかるとされています。40歳以上の方は、村が実施している「胃がん検診」を受診して、がんの早期発見・治療に努めることが大切です。

文献  
1) 病院の検査の基礎知識 [http://medical-checkup.info/article/stomach\\_cancer.html](http://medical-checkup.info/article/stomach_cancer.html)  
2) 国立がん研究センター「2015年のがん統計予測」より

### お知らせ①

前号でもお伝えしましたが、大和診療所では平成29年4月より、水曜午後小児科外来（小川結実医師）を始めます。予防接種をはじめ、体調や発達の相談などに対応して行きたいと思っております。宜しくお願いします。

### お知らせ②

大和診療所では、廊下を明るくしてくれる絵や書、俳句、短歌、写真などの作品を貸して頂ける方を募集します。お借りした作品は6ヶ月後にお返し致します。ナキャの自信作でワキャシマの方々を元気にして下さい！



## 平成29年度鹿児島県教職員定期人事異動

鹿児島県教育委員会から平成29年度の定期人事異動が発表されました。異動規模は、前年度より7人少ない2868人。大和村関係分は転出者12名、転入者12名、計24名の異動となりました。

- ◇転出者
- 大和小 渡島正広校長
  - 大和小 定年退職・再任用 阿木名小（瀬戸内町）へ
  - 名音小 長田正浩教頭
  - 大和小 天城小（天城町）へ
  - 大和小 田島正英教頭
  - 大和小 水之上小（垂水市）へ
  - 大和小 濱田小百合教諭
  - 大和小 緑が丘小（奄美市）
  - 大和小 福田理衣子 栄養教諭
  - 大和小 鴨池中（鹿児島市）へ
  - 大和小 森聖子教諭
  - 大和中 枕崎小（枕崎市）へ
  - 大和中 前泊勝利教頭
  - 大和中 和泊中（和泊町）へ
  - 大和中 東歩美教諭
  - 大和中 隼人中（霧島市）へ
  - 大和中 三田文也教諭
  - 大和中 紫原中（鹿児島市）へ
  - 大和中 上之園康教諭
  - 大和中 紫原中（鹿児島市）へ
  - 大和中 野口淑子教諭
  - 大和中 赤徳中（龍郷町）へ
  - 大和村教育委員会
  - 田畑悦郎 参事（兼）指導主事（兼）学校教育係長
  - 垂水市教委 学校教育課主幹（兼）指導主事へ
- ◇着任者
- 大和小 郁島信介校長
  - 大和中 高隈中（鹿屋市）より
  - 大和小 野元剛二教頭

- 大勝小（龍郷町）より
- 名音小 深川達也教頭
- 今里小 照島小（いちき串木野市）より
- 大和小 廣田昭弘教頭
- 大和小 田布施小（南さつま市）より
- 大和小 生田朋子教諭
- 名音小 西阿室小（瀬戸内町）より
- 大和中 高藤恵美教諭
- 大和中 城上小（薩摩川内市）より
- 大和中 山口幸作教頭
- 大和中 串木野中（いちき串木野市）より
- 大和中 田中英生教諭
- 大和中 万世中（南さつま市）より
- 大和中 仰正昭教諭
- 大和中 朝日中（奄美市）より
- 大和中 下赤真一教諭
- 大和中 大川中（阿久根市）より
- 大和中 山之内晴美教諭
- 大和中 細山田中（鹿屋市）より
- 大和村教育委員会
- 小原和博 参事（兼）指導主事（兼）学校教育係長
- 知覧小（南九州市）より

## 大和村長の意思表明

消費生活相談について

「消費生活相談については、近年悪質業者の手口は複雑かつ巧妙化しており、全国的に消費生活相談件数は年々増加しています。」

村では住民税務課内に消費者行政担当職員を配置し、より高度な相談にも対応できるよう相談体制をとっています。今後も継続して、消費者被害を未然に防ぐための啓発活動の推進等相談体制の充実を図ってまいります。」

□問合せ先 大和村長 伊集院 幼

大和村役場住民税務課  
電話 0997(57) 2127(直通)

## 大和村農業委員を募集します

農業委員会法の改正により、農業委員会委員の選任方法が、選挙制から任命制に変わります。農業委員の仕事に熱意のある方ならどなたでも自薦、他薦により候補者に応募できますので、奮ってご応募ください。

□主な役割（一部抜粋）

- ①農地の権利移動等にかかる現地確認、審査等。
- ②遊休農地の発生防止・解消 新規就農の支援

□募集人数 5人

□任期 3年間（平成29年7月20日から平成32年7月19日）  
詳しい内容は大和村農業委員会までお問い合わせください。

□問合せ先 大和村農業委員会事務局  
電話 0997(57) 2153（産業振興課直通）

## 特別障害者手当・障害児福祉手当について

重度の障害児または障害者に対して、その障害により必要となる特別の負担の軽減を図るため手当が支給されます。支給要件や支給月額などの詳しい内容は、役場保健福祉課までお問い合わせください。

□問合せ先 大和村役場保健福祉課  
電話 0997(57) 2218



毎年多くの方々の尊い命が自殺によって失われています。もし悩みを抱えていたら、一人で悩まず、信頼できる誰かに相談してください。こころや体の不調に気づいた時、不眠が2週間以上も続くような時は、早めに医療機関等に相談してください。また、周囲の私たちにできることがあります。①家族や仲間の変化にいち早く気づく、②話に耳を傾ける、③専門の相談窓口や医療機関へ相談を促す、④悩みを抱えている事を理解し見守る。身近な社会問題である自殺の問題について私たち一人一人にできることを考えてみませんか？

よりそいホットライン (24時間対応)  
電話 0120 (279) 338  
大和村役場保健福祉課  
電話 0997 (57) 2218

**イザリ漁での事故に注意！**

奄美海上保安部からのお知らせです。冬場の大潮の日は夜中に潮が引くため、奄美群島では伝統的な「イザリ漁」と呼ばれる漁が行われています。イザリ漁では、暗い中リーフを歩いて漁を行うことから、転倒や深みにはまったり、潮が満ちてきてリーフに取り残されたりする危険性があります。過去5年間でリーフ内の貝採りなどに伴う人身事故が7件発生しており、このうち5件は死亡事故となっています。

**【事故を防止するために】**

- 1 ライフジャケットを常時着用しましょう。
- 2 イザリに適した服装（ウエットスーツ等）にしましょう。
- 3 単独行動を避けて複数で行動しましょう。

4 地形を十分把握し、潮位変化に注意しましょう。  
5 携帯電話（防水パック入り）を携行して連絡手段を確保しましょう。

※漁業権に基づき採捕を禁じられている魚介類があります。また、法令で採捕禁止期間、体長制限、遊漁者（一般人）が使用できない漁具、漁法もありますので、一般の方がイザリ漁を行う場合は、事前に地元漁協にご確認のうえお出かけください。

**海上保安学校学生採用試験（特別）について**

海上保安庁では、左記のとおり海上保安学校学生採用試験（特別）を実施いたします。

■受付期間  
インターネット  
平成29年3月31日（金）～4月7日（金）  
郵送・持参  
平成29年3月31日（金）～4月4日（火）

■第一次試験日 平成29年5月14日（日）  
※受験資格・試験内容等詳細については、人事院ホームページ（<http://www.jin.go.jp/saiyo/shiken-saiyo.htm>）または海上保安庁ホームページ（<http://www.kaiho.mlit.go.jp/>）をご覧ください。奄美海上保安部管理課までお問い合わせください。

□奄美海上保安部管理課  
電話 0997 (52) 5811

**国税専門官採用試験 受験者募集**

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験（大学卒業程度）の受験者の募集をしています。申込受付は平成29年3月31日（金）から開始しますので、受験資格等の詳細は、人事院ホームページ（<http://www.jin.go.jp/saiyo/saiyo.htm>）をご覧ください。次の1または2へお問い合わせください。



**満1歳おめでとう**



政 虎太郎さん  
父 裕大さん 母 怜さん（国道）

近所のおじいちゃん、おばあちゃんに可愛がられ、元気いっぱいのやちや坊です。



藤村 樹花さん  
父 雄樹さん 母 真美さん（大棚）

食べることに、遊ぶことが大好きな元気な女の子です。



関 海琉さん  
父 伸哉さん 母 千春さん（名音）

お兄ちゃんのおもちやの取り合、負けません！



**表紙写真の紹介**

高倉と緋寒桜  
村内のあちらこちらで見かける緋寒桜。在来種ではありませんが、島らしい春の訪れを告げています。大和村にある、高倉が集まって建てられているこの群倉は、現存する唯一のもので、この貴重な群倉と島ならではの春の風景をたくさんの人に見てもらいたくて表紙にしました。

さい。

- 1 人事院人材局試験課  
電話 03 (3581) 5311 内線2332
- 2 熊本国税局人事第二課試験研修係  
電話 096 (354) 6171 内線6046

**奄美奨学会貸与生を募集しています**

公益財団法人奄美奨学会は、奄美大島出身者の子弟で、大学等に在学し、成績優秀、心身健全でありながら、経済的な理由により修学困難な方に必要な資金を貸し付け、有用な人材を育成することを目的としています。詳しくは、奄美奨学会までお問い合わせください。

学校	金額	貸付期間
高専・短大・大学生	3万円/月	正規の修学期間
大学院生	3.5万円/月	正規の修学期間

□選考方法 願書は4月末日締切。書類選考および面接を行い5月中に決定。  
□問合せ先  
公益財団法人奄美奨学会事務局  
（加納会計事務所内） 担当理事：加納秀通  
電話 03 (3456) 1100

**九州電力から感電事故防止のお願い**

鯉のぼりの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは絶対に行わないよう、お願いいたします。なお、万一、鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡いただけますようお願いいたします。

平成29年3月 九州電力株式会社

**お誕生おめでとう**

川下 縁さん（父 誉・大棚）  
是枝 拓磨さん（父 康晃・大和浜）

お悔やみ申し上げます

- 眞井 義美 様（78歳・思勝）
- 田中 ツネ子 様（87歳・思勝）
- 元 ユリ 様（94歳・戸円）
- 中 エツ 様（73歳・大棚）
- 長田 須賀 様（96歳・戸円）
- 元 ウキユ 様（91歳・戸円）
- 香典返し（社会福祉協議会へ）
- 田中 一幸 様（故田中ツネ子様）
- 米澤 和子 様（故元ユリ様）
- ふるさと納税
- ありがとうございます
- 玉城 政和 様（三重県）

広報誌謝礼  
ありがとうございます

- OA 通信サービスFC奄美 様（奄美市）
- 石塚 タカ 様（鹿児島市）
- 元 善二 様（東京都）
- 瀬尾 幸 様（福岡市）

# ナツィカシヤ ふおとぐらふ 第4回



昭和 39 年撮影 大和村教育委員会所蔵

## アマミノクロウサギ飼育

大和小中学校において昭和38年からアマミノクロウサギの飼育が始まりました。文部省(当時)から、飼育許可証を得て、児童生徒がつがいの飼育にあたりました。飼育班と理科の先生で飼育記録を行い、食べたエサの種類や量、フンの状態などを詳細に記録しました。記録によると餌には芋づるなどを与えており、ウサギも好んで食べていたようです。餌当番の生徒が登校途中に道ばたのニギヤナ(ホンバワダン)を摘んできて与えることもあったのだとか。28年間の飼育期間で、3度の繁殖が確認されています。写真からも分かるように、子ども達も関心を持って、熱心に世話をしていたでしょう。飼育されているアマミノクロウサギがいないため、今ではできない経験となりました。

普段の生活では滅多に姿を見ることができないアマミノクロウサギですが、生息数は増加傾向にあります。しかし、ロードキルや、ノネコによる捕食なども増えています。この島に共に生きる動物たちにとっても住みよい島にしたいものです。

## こせきの窓

人口	1,541人	(△57)
男	750人	(△27)
女	791人	(△30)
世帯	845世帯	(△26)

2月28日現在  
(前年同月比)



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。  
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場総務企画課  
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地  
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161  
mail:info@vill.yamato.lg.jp  
<http://www.vill.yamato.lg.jp>